

「 乳幼児健診予約システム 」 機能仕様書

乳幼児健診予約システム データ連携 機能仕様書

No	大分類	小分類	機能概要
1	共通	データ連携基盤	対象者情報、予約情報など、予約システムとのデータ授受にはLGWAN回線を使用する。
2	事業設定・予約枠の管理	設定の取り込み	日程、時間枠、定員などを一括で予約システムへ取り込むことができる。
3	対象者情報の管理	対象者情報の取り込み	対象者情報(宛名番号、氏名等)を一括で予約システムへ取り込むことができる。
4		突合処理	住民向けサイトから登録されたアカウントと、対象者情報(宛名番号、氏名等)を自動突合し、個人を特定することができる。
5			対象者情報とアカウント情報の突合は宛名番号、もしくは、カナ氏名、性別、生年月日で行われる。カナ氏名、性別、生年月日で複数の対象者がマッチングされる場合、郵便番号が入力されていれば郵便番号でも突合される。
6	予約情報の取込	予約情報の取込	CSV上で作成した予約情報(日時会場の割り当て結果)を予約システムへ取り込むことができる。
7			取り込んだ予約情報は住民向けサイト、管理者向けサイトより随時修正することができる。
8	予約情報の出力	予約情報の出力	予約システムで受け付けた予約情報を一括で出力できる。
9			対象者情報、予約情報など予約システムで保有している情報から必要な項目を、指定したレイアウトで自動でリスト出力できる。
10			対象者情報、予約情報などは健診ごと(4か月児健診、1歳6か月児健診など)に分けて自動でリスト出力できる。
11			対象者情報、予約情報などは8区ごと(中区・東区など)に分けて自動でリスト出力できる

乳幼児健診予約システム 住民向けサイト(変更専用) 機能要件書

No	大分類	小分類	機能概要
1	セキュリティ	アクセス制御	アクセス元のIPアドレスが国外のものである場合、アクセスを遮断する。
2	トップ画面	トップ画面	通知物に記載された2次元コード・URLから、インターネット経由でアクセスすることができる。 (新規予約・変更・キャンセルが可能なページとは別URLとする。)
3			任意の画像やサイト名を表示することができる。
4		トップメニュー	サイトアクセス後は予約の変更のみ受け付けることができ、キャンセルや新規予約はできない。
5			トップメニューには予約済の情報が更新日の新しい順に表示される。
6			画面上に予約を完了するまでのステップおよび利用者が操作中のステップを表示することができる。
7		利用規約	利用規約へのリンクを表示することができる。
8		自動取得情報	クッキー(Cookie)での情報取得に関する説明のリンクを表示することができる。
9		アカウント管理	アカウント管理
10	ユーザIDと仮パスワードでのログイン後、アカウント登録画面が表示される。 アカウント登録が完了している場合は登録画面は表示されない。		
11	アカウントの作成に際し、認証コードをメール送信し、認証コードをサイトに入力することで本人確認できる。		
12	一定期間操作がない場合、自動的にタイムアウトになる。		
13	悪意のある攻撃に対する対策(ボット対策)が搭載されている。		
14	アカウントの作成時には氏名、カナ氏名、性別、生年月日、電話番号、郵便番号、住所、メールアドレス、パスワード、リマインド通知希望を登録することができる。		

15			各項目の入力枠内には入力に関するヒント(プレースホルダー)が表示され、入力形式(半角、全角、数字など)が一目でわかる。
16			パスワードは2回入力の上、一致している場合のみ登録可能とし、誤入力を防止することができる。
17			アカウント登録時には、登録完了の通知メールを受け取ることができる。
18			アカウント登録後は画面上に利用者のニックネームが表示される。
19			アカウント情報を利用者自身で変更することができ、変更すると変更完了の通知メールを受け取ることができる。
20			利用者自身でのアカウント情報変更は設定により不可とすることができる。
21			パスワードを変更することができ、パスワードを変更すると、変更完了の通知メールを受け取ることができる。
22			パスワードを忘れたとき、利用者自身で再発行することができる。
23			利用者自身でのパスワード変更、再発行は設定により不可とすることができる。
24	予約の確認・変更	予約の確認・変更	ログイン後、該当のアカウントに紐づく予約情報が表示される。
25			該当のアカウントに紐づく予約情報のうち、変更専用の事業に紐づく予約のみ表示される。 (教室・相談の予約情報は表示されない。)
26			ログインしている個人に予約している事業がない場合、その旨を明記したメッセージが表示される。
27			ログインしている個人に予約している事業がある場合、予約期間中の事業に対して変更のみを行うことができる。(新規予約やキャンセルはできない。)
28			予約期間は日程・時間枠ごとに任意に設定が行え、予約期間外の予約については変更が行えない。
29			設定により予約変更可能期間外でも予約変更を可能にすることができる。 (変更先の予約日程は予約期間内の予約のみ)
30			会場・日程選択
31			検索ボタン付近に任意の文言(注意事項など)を表示することができる。 文言は部分的に太文字、赤文字にすることもできる。

32		選択した条件(事業、会場)で検索を行い、予め設定した対象年齢(日齢)かつ予約期間内の日程のみが一覧表示される。
33		一覧表示は日程・会場ごとにリスト表示される。
34		該当する日程が存在しない場合はその旨が表示される。
35		予約可能な日程がカレンダー形式で表示できる。
36		カレンダーには空き枠が表示される。
37		カレンダーの空き枠表示は、残り枠数の閾値の設定に応じて「○」もしくは空き枠数で表示される。
38		予約可能な日程・会場を選択すると予約可能な時間枠が表示される。
39		予約可能時間はカレンダーと同様に、残り枠数の閾値の設定に応じて「○」もしくは空き枠数で表示される。
40		予約可能時間は、受付開始時間と空き状況が表示がされ、予約可能かどうかを確認できる。
41		該当する日程が存在しない場合はその旨が表示される。
42	予約内容確認画面	予約内容確認画面が表示される。
43		予約変更受付完了後、申込内容が記載された通知メールを受け取ることができる。

乳幼児健診予約システム 管理者向けサイト 機能仕様書

No	大分類	小分類	機能概要
1	共通	管理者共通	LGWANもしくは閉域網に接続可能な端末からのみアクセスすることができる。
2			担当者ごとに発行されたID・パスワードでログインすることができる。
3			アカウント権限に応じて閲覧できる情報、操作が可能なメニューの表示を切り替えることができる。
4			ログインすると画面上にアカウントに応じた氏名が表示される。
5			複数の事業を管理する場合、画面上で対象の事業を選択し、メンテナンスすることができる。
6			予約ログとして、登録日時や予約内容、予約経路(住民向けサイト、管理者向けサイト)が確認できる。
7			任意の時間を設定し、ログインから操作のない状態で指定時間経過すると自動でタイムアウトが行われる。
8	住民向けサイト設定	お知らせ管理	新規予約ページに掲載するお知らせの新規登録、変更、削除が随時行える。
9			お知らせはタイトルと内容、掲載開始日、掲載終了日、重要度、上部へのピン留め(固定)を設定することができる。
10		設問項目管理	新規予約ページの設問の有無を設定することができる。
11			設問は表示順、必須回答、対象性別を設定できる。
12			任意の回答選択肢を登録でき、表示順を設定できる。
13			回答形式は単一選択ボタン、複数選択ボタンが設定できる。
14			回答形式はテキストボックスへの自由入力ができる。
15			設問の回答内容により、予約できる健診を絞りこむ設定ができる。

16		事業設定管理	事業ごとの予約可能年齢(日齢)、性別、予約間隔、同時予約不可フラグを設定することができる。
17		日程管理	日程の新規登録・変更・削除が行える。
18	日程ごとの実施年度、事業名、実施予定日、会場、予約受付開始日時、予約受付終了日時、受付対象の事業種類、受付開始時間・終了時間、時間枠毎の全体人数、事業ごとの定員を設定することができる。		
19	時間枠ごと、事業種類ごとに必須事業、対象性別、対象年齢(日齢)範囲、対象節目年齢を設定することができる。		
20	事業ごとの年度内重複予約可否を設定することができる。		
21		会場管理	会場の新規登録・変更・削除が行える。
22			会場の名称、会場コード、表示順を設定することができる。
23	メール通知の管理	通知管理	差出人、送信元メールアドレスを設定できる。
24			メール本文中には以下の内容を埋め込むことができる。 ・氏名(漢字・カナ)またはニックネーム、性別、生年月日、メールアドレス、事業名、予約日時、会場、問い合わせ先
25	操作時の自動応答メール	仮予約完了時	予約申請完了時に送信されるメールの内容を設定できる。
26		予約変更時	予約変更完了時に送信されるメールの内容を設定できる。
27		予約キャンセル時	予約キャンセル時に送信されるメールの内容を設定できる。
28		予約確定時	予約確定時に送信されるメールの内容を設定できる。
29		アカウント登録時	アカウント登録完了時に送信されるメールの内容を設定できる。
30		アカウント情報変更時	アカウント情報変更時に送信されるメールの内容を設定できる。
31		パスワード変更時	パスワードを変更した際に送信されるメールの内容を変更できる。
32		パスワード変更時再発行時	パスワード再発行時に送信されるメールの内容を変更できる。

33		受診予定日の○日前	受診予定日の○日前に送信されるリマインドメールの内容を設定できる。
34		受診予定日の○日後	受診予定日の○日後に送信されるフォローメールの内容を設定できる。
35	プッシュメール	プッシュメール通知設定	プッシュメールを任意のタイミング、任意の内容で送信することができる。
36			プッシュメールの送信履歴を確認することができる。
37			メール通知の内容は随時作成のみでなくテンプレートを登録することができる。
38			メール通知の対象者は、「個人選択」「健診の予約者」「健診の未予約者」「健診キャンセル後の未予約者」「外部ファイル取り込み」の条件で抽出できる。
39			スケジュール機能により通知を送る日時を設定でき、設定した日時になると自動でメールが送信される。
40			プッシュメール送信前にプレビューを表示することができる。
41			対象者情報突合
42	対象者情報の授受にはLGWANもしくは閉域網を使用する。		
43	住民向けサイトから登録されたアカウントと、受領した対象者情報(宛名情報、受診資格情報)を自動突合し、個人を特定することができる。		
44	対象者情報の突合は宛名番号、もしくは、カナ氏名、性別、生年月日で行われる。カナ氏名、性別、生年月日で複数の対象者がマッチングされる場合、郵便番号が入力されていれば郵便番号でも突合される。		
45	宛名番号の代替として、受診券番号でも対象者情報の突合を行うことができる。		
46	突合エラー対応	突合エラーの結果を管理者向けサイトで分かりやすく表示し、メニュー画面から突合エラーがあることが一目で確認できる。	
47		対象者情報の突合の結果、エラーリストが確認でき、対象者情報から突合候補を検索し、突合エラーを修正できる。	

48			対象者情報の突合エラーを修正した結果、対象外の健診が予約されていた場合、予約情報は自動で削除される。
49			上記の削除の内容は画面上でエラー一覧を確認することができる。
50			予約情報を削除した場合、利用者への予約情報削除通知メールが自動送信される。
51			突合エラーとなったアカウントを削除する際、利用者への削除通知メールの送信有無を選択することができる。
52	アカウントの登録	アカウント管理	住民向けサイトより、各個人でアカウントを作成することができる。
53			アカウント作成時には予め取り込んでおいた対象者情報と自動で突合することができる。
54			アカウント登録時、該当個人のアカウントが既に登録されているか検索を行うことができる。
55			対象者情報に含まれない個人についても、アカウントを作成することができる。
56	予約管理	代理予約	予約状況をリアルタイムに確認することができる。
57			予約受付期間内の予約可能人数と現在の予約者件数が事業ごとかつ日時ごとに確認できる。
58			表示設定により、予約受付期間範囲外の日程も表示することができる。
59			利用者の検索が行え、予約の新規登録・変更・キャンセルをすることができる。
60			代理予約画面では、年齢(日齢)・性別・節目年齢・重複予約、同時受診不可、必須等の考慮がなされたうえで受付出来る。
61			予約受付期間範囲外の健診の予約・変更・キャンセルができる。
62			代理予約時に聞き取った「備考」「電話番号」を登録することができる。
63			利用端末の画面サイズに合わせて最大化して表示することができる。

64		予約一括移動	予約情報を日程単位(同一の日付、受付開始時間、会場)で別の日程に移動することができる。
65			予約情報を移動した受診者情報をCSV形式でダウンロードすることができる
66	予約情報移出	予約情報移出	予約者リスト(Excel、CSV)が自動で日次で生成され、LGWAN経由で取得できる。
67	利用規約	利用規約登録	利用規約の内容を随時変更することができる。
68			利用規約は5000文字まで登録ができる(改行ありプレーンテキスト)。
69		アカウント一括発行	住民向けサイトへログインするためのアカウント(IDと仮パスワード)を一括で発行できる。
70			アカウント発行対象を性別・生年月日範囲で絞り込むことができる。
71			アカウント発行済みかつメールアドレス未登録者が発行対象に含まれている場合、既存アカウントを優先するかアカウントを発行し直すか選択できる。
72			IDはランダム生成・宛名番号から選択できる。
73			自動発行されるパスワードには識別の難しい、数字の0、大文字のO(オー)、数字の1、大文字のI(アイ)、小文字のl(エル)、数字の9、小文字のq(キュー)は含まれない。
74			一括で発行したアカウントについて、一括削除で削除することができる。

乳幼児健診予約システム 管理者向けサポート機能 機能仕様書

No	大分類	小分類	機能概要
1	サポート機能	組み合わせ最適化	AIを活用して、個人情報と地区情報をベースとして、各個人の日程・会場の割付作業を行うことができる。
2			割り付けされた予約情報を取得・管理できる。
3		帳票作成	管理者は管理者用ツール(「汎用帳票ツール」)を使用して、アカウント情報を記載した帳票のPDFデータを作成できる。
4			管理者用ツール(「汎用帳票ツール」)を使って、帳票に印字する「宛名番号」、「当日受付日時」、「アカウント情報」の編集ができる。
5			管理者用ツール(「汎用帳票ツール」)を使って予約情報を取り込むことで、対象者に合わせた帳票(4か月児健康診査のお知らせ等)を作成できる。